

本学「GUIDE BOOK 2019」の13ページ「資格・免許取得の組み合わせ」に、記載の誤りがありました。
正しくは、下記のようになります。

多様な免許・資格を取得できる | **資格・免許**

【保育士資格】
子どもの成長や発達をサポートし、子育ての負担軽減や子育て支援を行うことが目的の役割です。また、発達障害や子どもの成長に応じた教育の視点からの専門性も求められます。
卒業後の活躍の場：
保育園／児童福祉施設／幼児院 など

【幼稚園教諭1種・2種免許状】
幼児期の子どもの保育・教育を目的とする幼稚園において必要とされる免許です。より高い教育目標の達成や遊びについて理論的・実践的に学び深め、子どもの成長をサポートします。
卒業後の活躍の場：
幼稚園／認定こども園／幼児塾 など

【小学校教諭1種免許状※】
教科学習や集団生活を通じて基礎的学力や基本的な態度、社会性を身につけ、豊かな成長を促すことができようとする教育・指導していくのが小学校教諭の役割です。児童や生徒の個性や進捗との連携を模索していくことも重要な役割となります。
※発達障害児、児童、幼児・幼児教育科の学生も、子ども科の科目科目を履修することが可能です。
卒業後の活躍の場：
小学校 など

【特別支援学校教諭1種免許状※】
発達障害、肢体不自由、学習のある子どもたちや、学習障害（LD）、聴覚・視覚・多動性障害（ADHD）・自閉症スペクトラム障害など、困難を抱えた子どもたちの教育・支援を行うための必要とされる免許資格です。
※子ども科の学生も、特別支援学校教諭科目を履修することが可能です。
卒業後の活躍の場：
特別支援学校／小学校の特別支援学級 など

【社会福祉士（国家試験受験資格）】
児童や障害者、高齢者、生活困窮者などの相談に寄り、困難解決のサポートをする「相談援助」の専門家です。本学では受験資格に必要な科目すべて履修しています。
卒業後の活躍の場：
福祉／児童相談所／児童福祉施設／高齢者施設／病院 など

【介護福祉士（国家試験受験資格）】
身体・精神上的の障害があることで、日常生活を営んでいく上で、支障のある人に心身の状況に応じた介護支援を行う専門職です。介護を受ける人やその周りの人に対して、介護に関する指導も行います。
卒業後の活躍の場：
高齢者施設／障害者支援施設 など

強みのあるスペシャリストに | **資格・免許取得の組み合わせ**

乳幼児のスペシャリストに
保育士資格 + 幼稚園教諭
保育士資格は、乳幼児の成長や発達を促す役割を担います。また、発達障害や子どもの成長に応じた教育の視点からの専門性も求められます。幼稚園教諭は、幼児期の子どもの保育・教育を目的とする幼稚園において必要とされる免許です。より高い教育目標の達成や遊びについて理論的・実践的に学び深め、子どもの成長をサポートします。
取得できる学科： **子**

子どもを支援するスペシャリストに
保育士資格 + 幼稚園教諭 + 小学校教諭
保育士資格は、乳幼児の成長や発達を促す役割を担います。また、発達障害や子どもの成長に応じた教育の視点からの専門性も求められます。幼稚園教諭は、幼児期の子どもの保育・教育を目的とする幼稚園において必要とされる免許です。より高い教育目標の達成や遊びについて理論的・実践的に学び深め、子どもの成長をサポートします。小学校教諭は、教科学習や集団生活を通じて基礎的学力や基本的な態度、社会性を身につけ、豊かな成長を促すことができようとする教育・指導していくのが小学校教諭の役割です。児童や生徒の個性や進捗との連携を模索していくことも重要な役割となります。
取得できる学科： **子**

(誤) ✕

幼児期～児童期の教育のスペシャリストに

保育士資格 + 幼稚園教諭 + 小学校教諭

幼小の円滑な接続が課題となっています。幼児教育と小学校教育の理論や実践を理解することで、両者をつなぐ実践的な指導力を身につけることができます。指導力を活かし、幼稚園・保育園・小学校のそれぞれの活躍の場が広がります。

取得できる学科： **子 発**

(正) ◎

幼児期～児童期の教育のスペシャリストに

保育士資格 + 幼稚園教諭 + 小学校教諭

幼小の円滑な接続が課題となっています。幼児教育と小学校教育の理論や実践を理解することで、両者をつなぐ実践的な指導力を身につけることができます。指導力を活かし、幼稚園・保育園・小学校のそれぞれの活躍の場が広がります。

取得できる学科： **子**

「保育士」
「幼稚園教諭」
「小学校教諭」
上記3つを組み合わせた資格・免許の取得が可能なのは、子ども学科のみとなります。

訂正し、お詫びを申し上げます。
白梅学園大学・白梅学園短期大学